

## 資料編

---

# 第1節 21'いいだ環境プラン策定以降の統計指標の推移

## 1 飯田市の概要

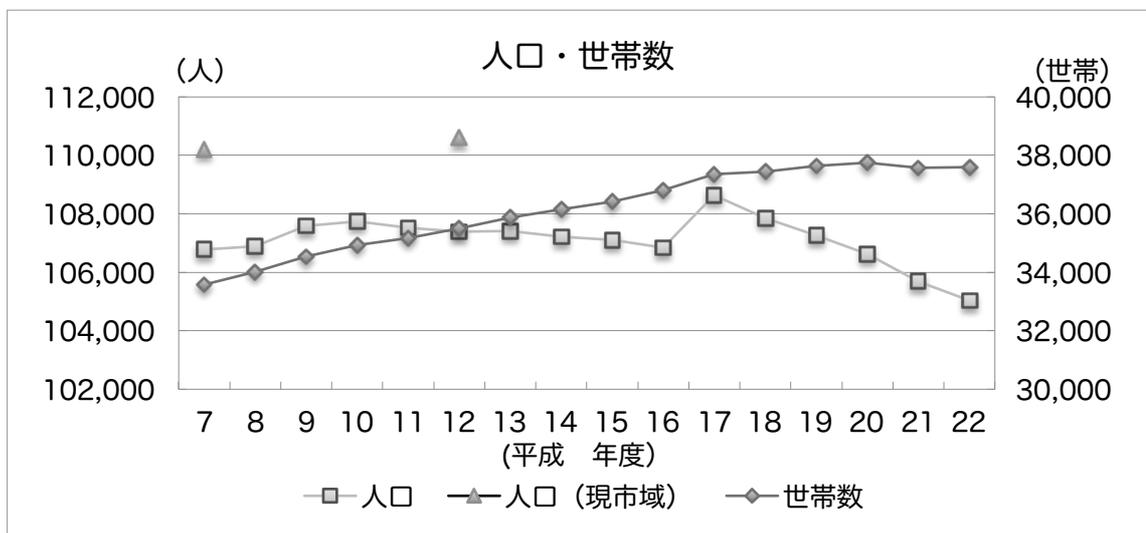
### (1) 位置・地形

飯田市は長野県の南部、南アルプスと中央アルプスに挟まれた、伊那谷の南部にあり、諏訪湖から太平洋へ注ぐ天竜川の中流域に位置します。

飯田市の地形は、天竜川最下流部（標高約 300m）から南アルプスの聖岳（標高 3,013m）まで、標高差 2,700 mを超える我が国最大級の谷地形の中に、何段にも形成された段丘や、日本で一番長い断層である中央構造線が刻んだ遠山谷などがあり、我が国でも有数の美しさに変化に富んだ地形をしています。

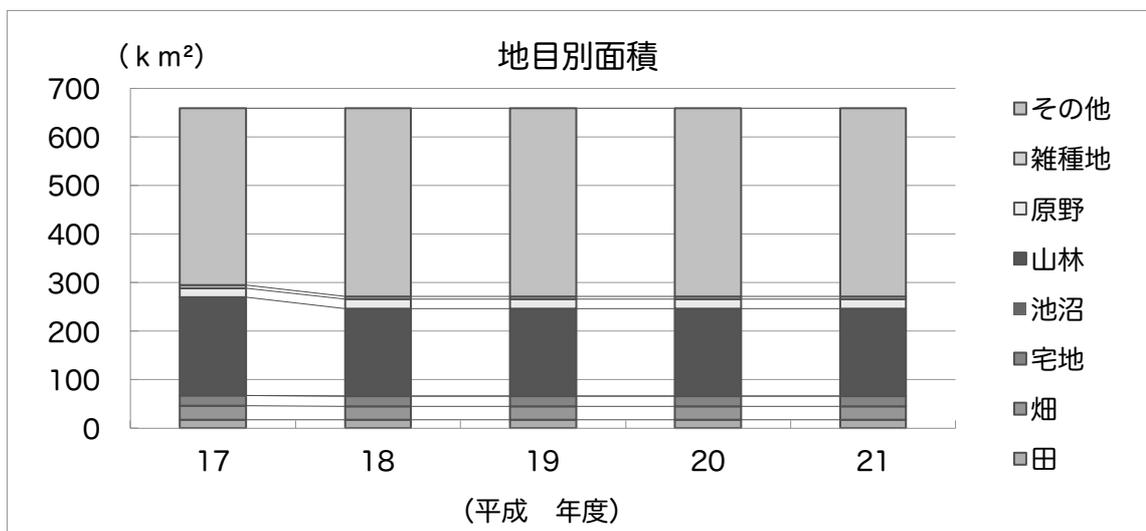
天竜川沿いの氾濫原には水田が多く、段丘上やそれに続く扇状地には果樹園が多くなっています。また、段丘崖には樹木が繁茂し、景観の中に緑の帯を形づくっています。周辺部の多くは山林ですが、山あいには谷地田が、日当たりの良い傾斜地には段々畑が点在し、美しい農村風景をつくっています。

### (2) 人口と世帯数



※現市域人口は、合併前の旧上村、旧南信濃村を含む  
平成 12 年および 17 年は国勢調査人口、他は毎月人口異動調査に基づく推計人口

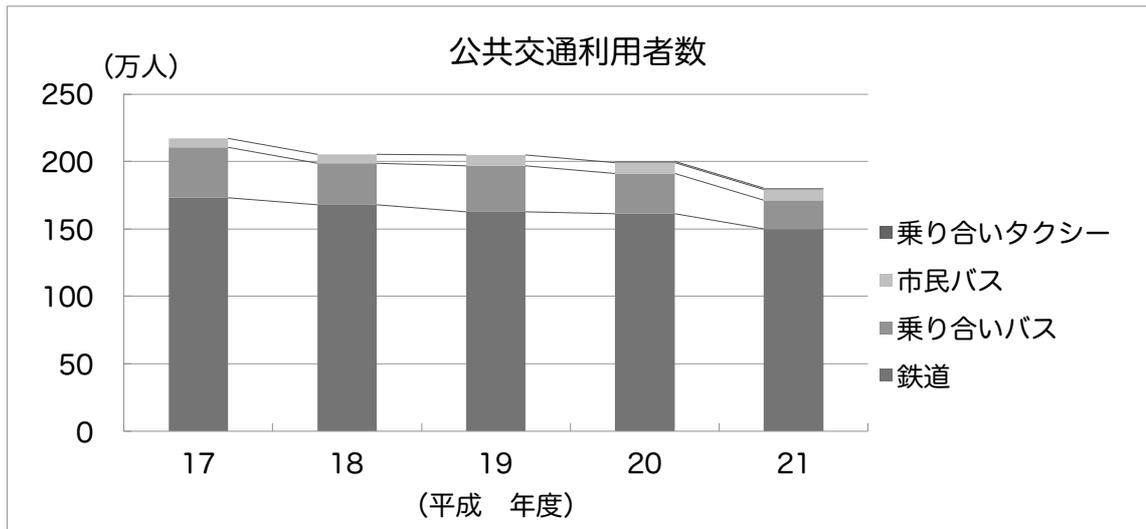
### (3) 土地利用



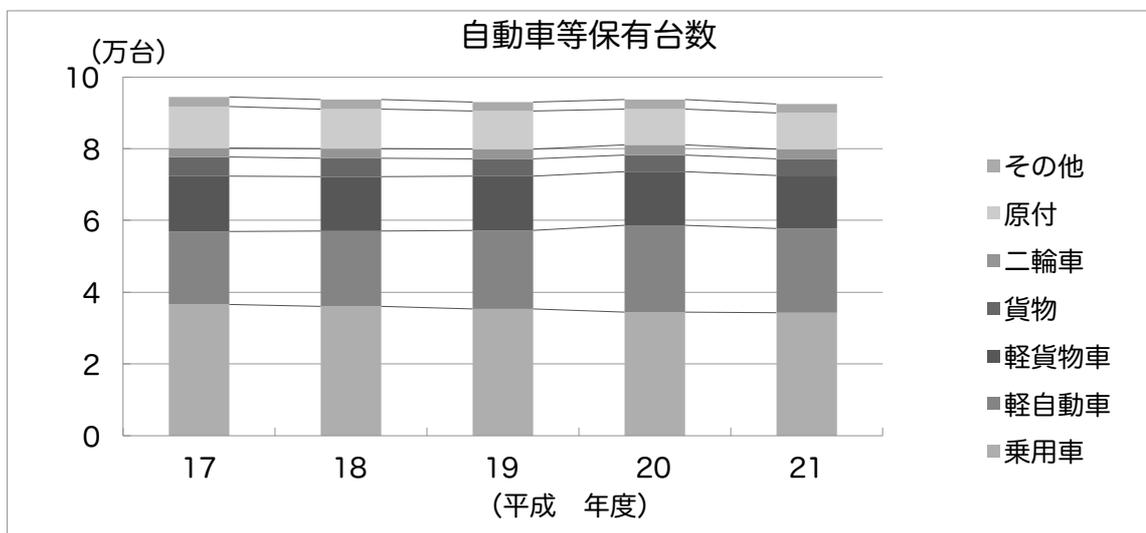
※ このページの資料は「市政の概要」より

## (4) 交通

## ア 公共交通利用者数

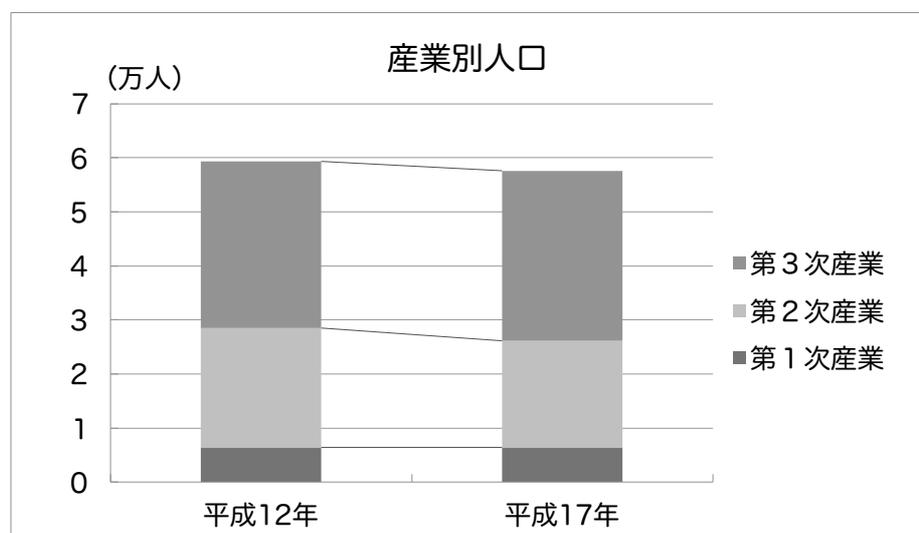


## イ 自動車等保有台数



## (5) 産業

## ア 産業別人口

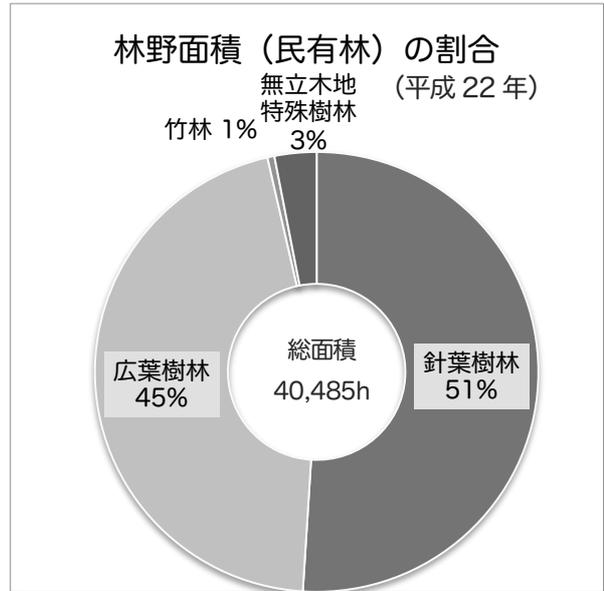


※このページの資料は「市政の概要」より

イ 農業



ウ 林業



エ 商工業

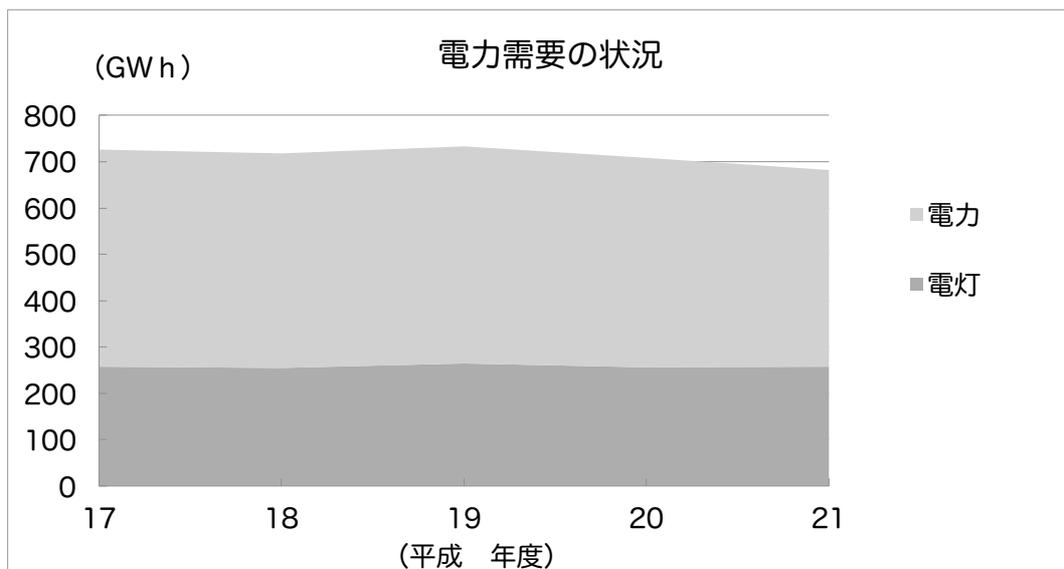
事業所数・従業者数の推移 (民間)

産業	平成 8 年度		平成 13 年度		平成 16 年度		平成 18 年度	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	7,089	53,874	6,874	52,831	6,476	50,098	6,616	50,055
農林水産業	18	163	27	363	28	231	33	415
鉱業	10	106	6	43	5	26	6	42
建設業	816	6,764	862	6,809	786	5,646	791	5,249
製造業	1,007	15,172	874	13,591	791	13,345	772	12,349
電気・ガス・ 熱供給・水道業	6	540	8	507	6	419	5	291
情報通信業	130	3,161	131	2,345	44	313	44	351
運輸業	(情報通信業に含まれる。)				88	2,026	89	1,998
卸売・小売業	2,868	15,315	2,708	15,527	1,650	10,640	1,669	10,778
金融・保険業	128	1,337	126	1,173	108	1,083	107	1,094
不動産業	348	558	360	620	426	705	444	789
飲食店、宿泊業	(飲食店は、卸売・小売業に含まれる。 宿泊業は、サービス業に含まれる。)				912	4,288	917	4,273
医療、福祉	(サービス業に含まれる。)				282	3,643	316	4,199
教育、学習支援業	(サービス業に含まれる。)				152	823	153	811
複合サービス事業	(情報通信業とサービス業に含まれる。)				43	826	61	961
サービス業	1,758	10,758	1,772	11,853	1,155	6,084	1,209	6,455

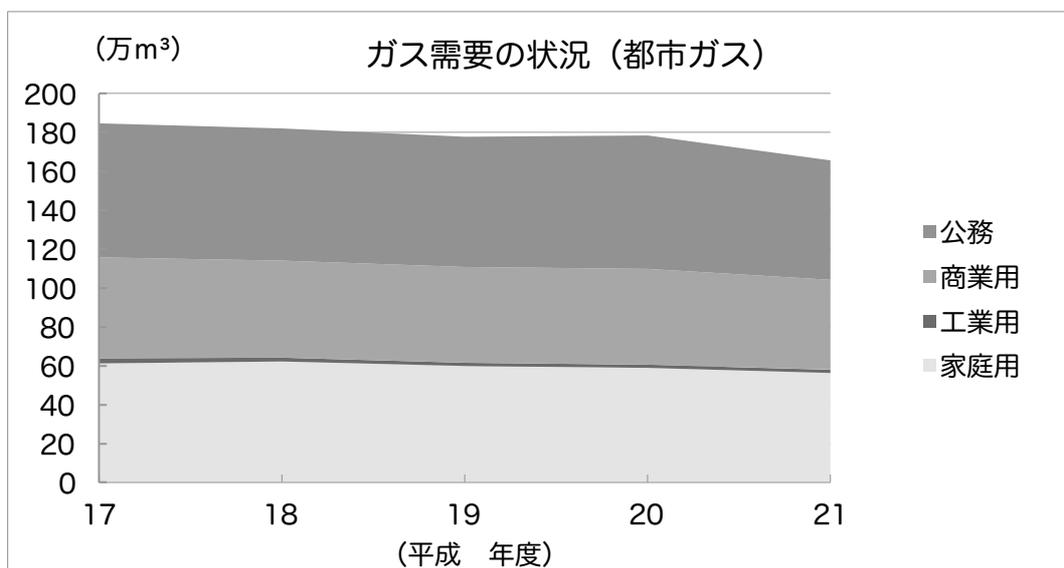
※このページの資料は「市政の概要」より

## (6) エネルギー使用量

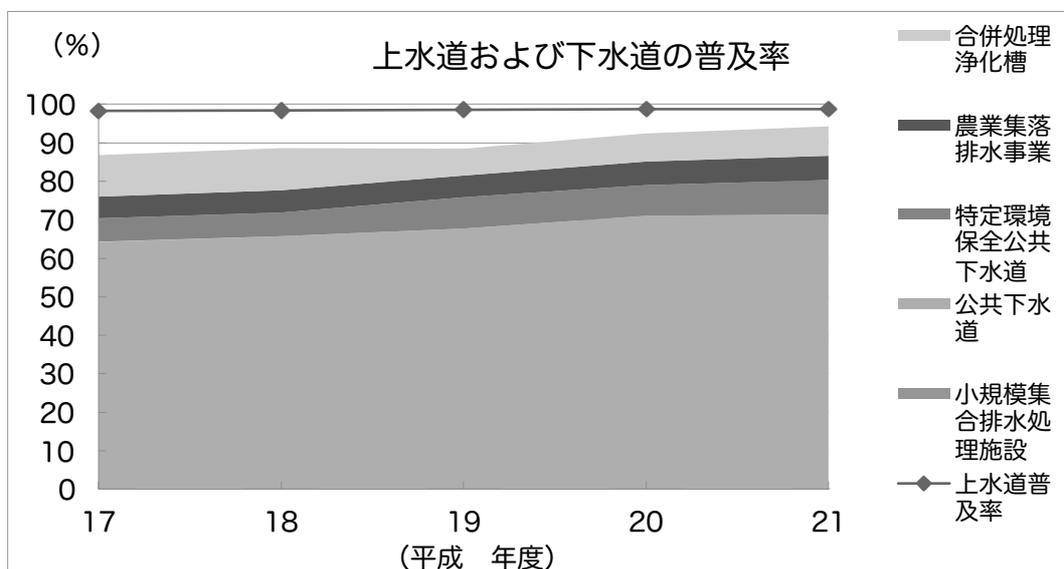
## ア 電力



## イ ガス (都市ガス)



## (7) 上下水道の利用状況

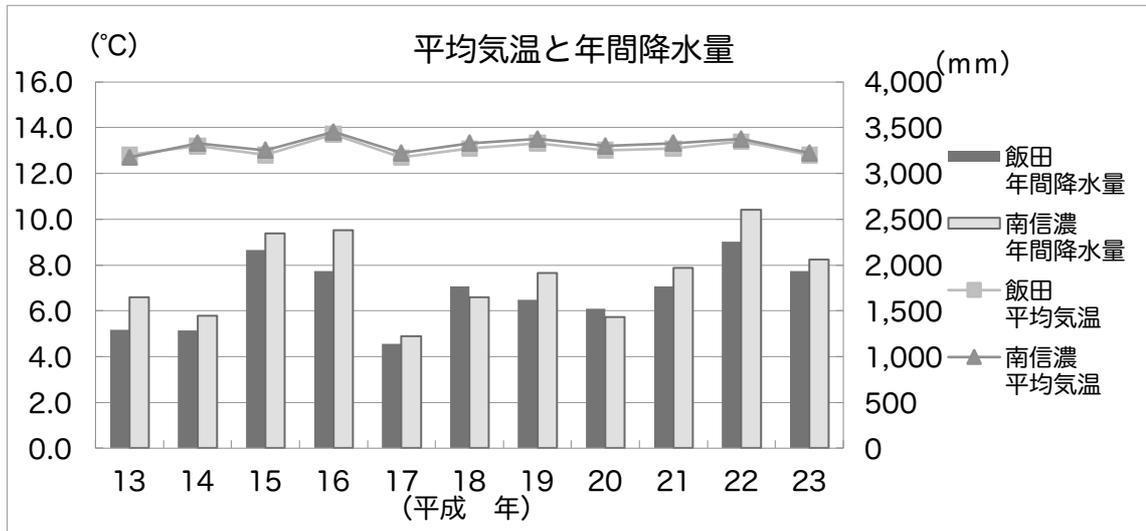


※このページの資料は「市政の概要」より

## 2 飯田市の自然環境

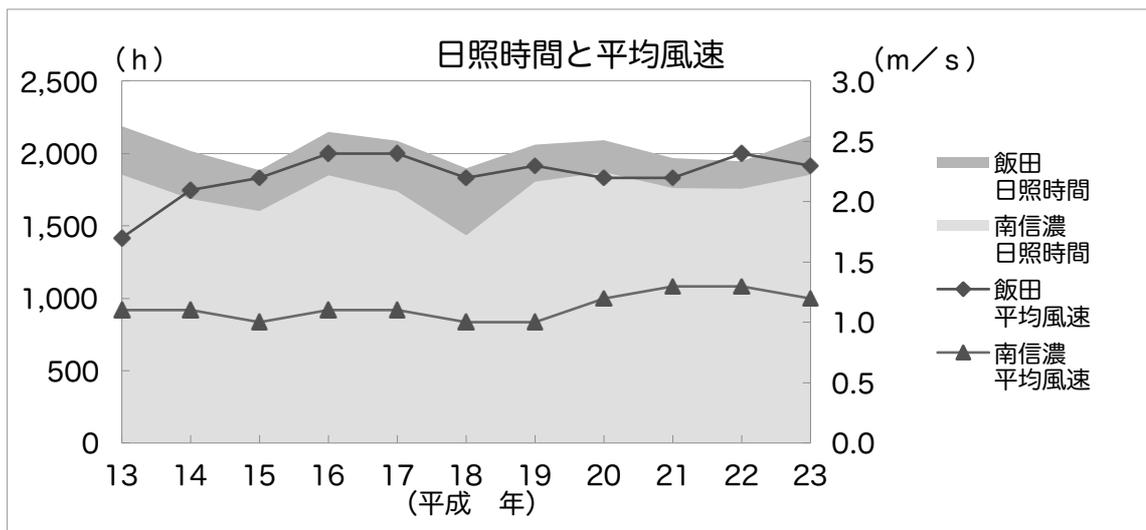
### (1) 気象

#### ア 平均気温と年間降水量



※気象庁, 「気象統計」より

#### イ 日照時間と平均風速



※気象庁, 「気象統計」より

### (2) 地質

飯田市の地質は市内を走る中央構造線の東西で大きく異なっているという特徴を持っています。中央構造線は、日本列島が大陸の一部だった頃から離れる前、中生代白亜紀に、東アジアの東端にできた大規模な断層です。

中央構造線の西側は領家帯と呼ばれ、花崗岩と変成岩からできています。領家帯の変性岩は、中生代ジュラ紀に海洋プレートが大陸プレートの下に潜り込む時に、海洋プレートの上層が削りとられながら大陸プレートの下部に付着した部分（付加体）が、白亜紀に高温低圧の変性作用を受けて変化した岩石です。飯田市に主に分布している花崗岩は、中世白亜紀頃にできた古期花崗岩です。また、これらの岩石の上に新生代第三紀の海底堆積物や第四紀の天竜川やその支流による河川堆積物が積み重なって現在の地形が出来ています。

中央構造線の東側には、西から順に三波川帯、秩父帯、四万十帯が見られます。三波川帯は、領家帯と同じ中生代ジュラ紀の付加体が中世白亜紀に低温高圧の変性作用を受けてできた変成岩を中心としています。秩父帯は、領家帯や三波川帯の起源となるジュラ紀の付加体が露出した部分です。四万十帯は、他の地域とは異なる中生代白亜紀～新生代第三紀の付加体が、広域の変性作用を受けずそのまま露出しています。

※飯田市教育委員会, 「私たちの飯田市」より抜粋、編集

## (3) 植生

天竜川沿いの標高 400m から、標高 3,013m の南アルプス聖岳にまで及ぶ飯田市の植物の垂直分布は、変化に富んだものになっています。

南信濃南部や天龍峡から座光寺付近までの天竜川沿いの段丘崖や神社の森の中には、アラカシ、シラカシ、アオキ、ヤブツバキなどの常緑の広葉樹が生育しているのがみられます。これは、天竜川下流域の温暖な地方から続いてきている常緑広葉樹林の北限に当たるところで、標高 500m くらいまで続きます。

標高 500m から 1,000m の間は人々の主な生活域になっている部分ですが、ここは低山帯下部になります。この標高を代表する植物はモミ、ツガ、クリ、コナラなどです。

その上部の標高 1,000m から 1,700m の間が低山帯上部となり、代表する植物はブナ、ミズナラ、ウラジロモミなどです。風越山の山頂付近や上村下栗地区などがこのゾーンに当たります。

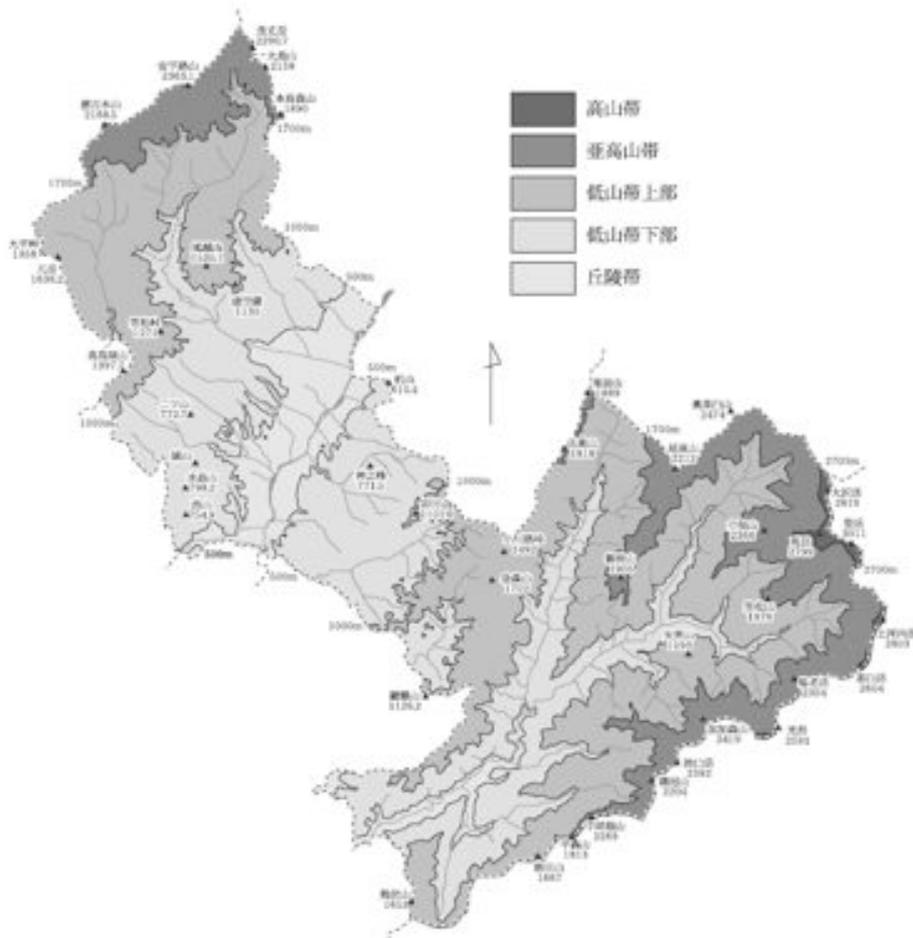
さらに、その上部の標高 1,700m から 2,700m までの間が亜高山帯となり、下部と上部に分けられます。摺古木山山頂付近はその下部に当たり、シラビソ、コメツガ、トウヒなどが代表する植物となっています。南アルプス茶臼岳のような標高 2,600m 付近になると亜高山帯上部となり、ダケカンバが代表的な植物になります。標高 2,700m 以上は高山帯となりハイマツと背の低い高山植物だけとなります。

この植物の垂直分布の様子も、開発の進んだ平坦部やカラマツ、ヒノキ、スギなどの人工林の多い市内の森林では、はっきりしません。

このように、飯田市は暖温帯から寒帯までの植物が分布し、それが河川によって削り込まれた変化の多い地形の中に、複雑に入り組んでいます。さらに気象的には多雨地帯であり、また、地形においても特殊な発達過程をもつところであるので、飯田市は、変化にとんだ植物社会を構成しています。

「下伊那の植物」(下伊那教育委員会編)には、約 2,300 種の植物が記載されていますが、そのほとんどが飯田市に産するとされています。これだけ豊富な植物が一つの地域に生育する場所は、日本でもきわめて珍しいと言えます。

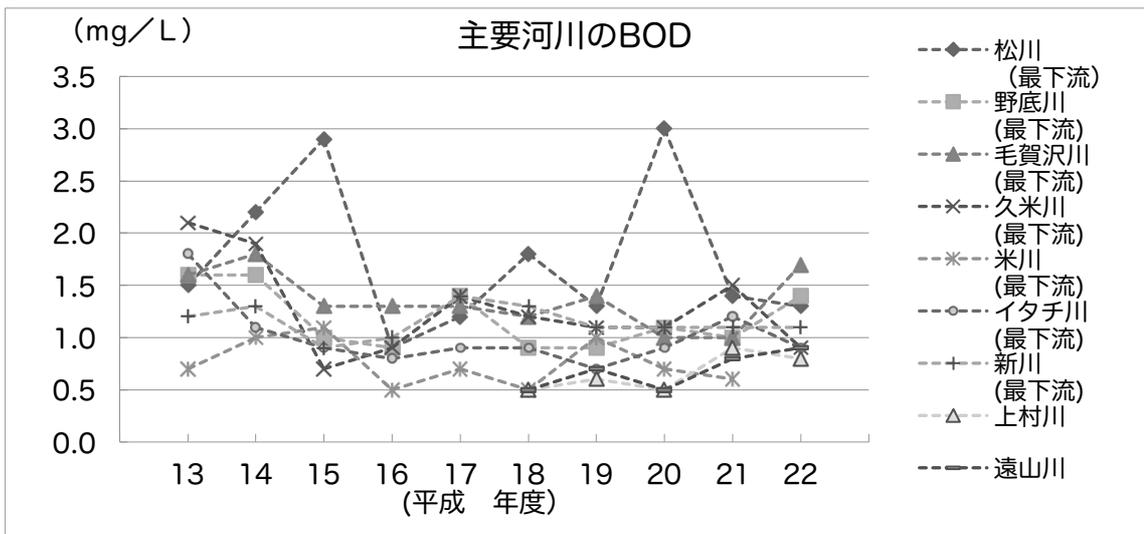
図：標高から推定する飯田市の植物分布



※飯田市教育委員会、「私たちの飯田市」より抜粋

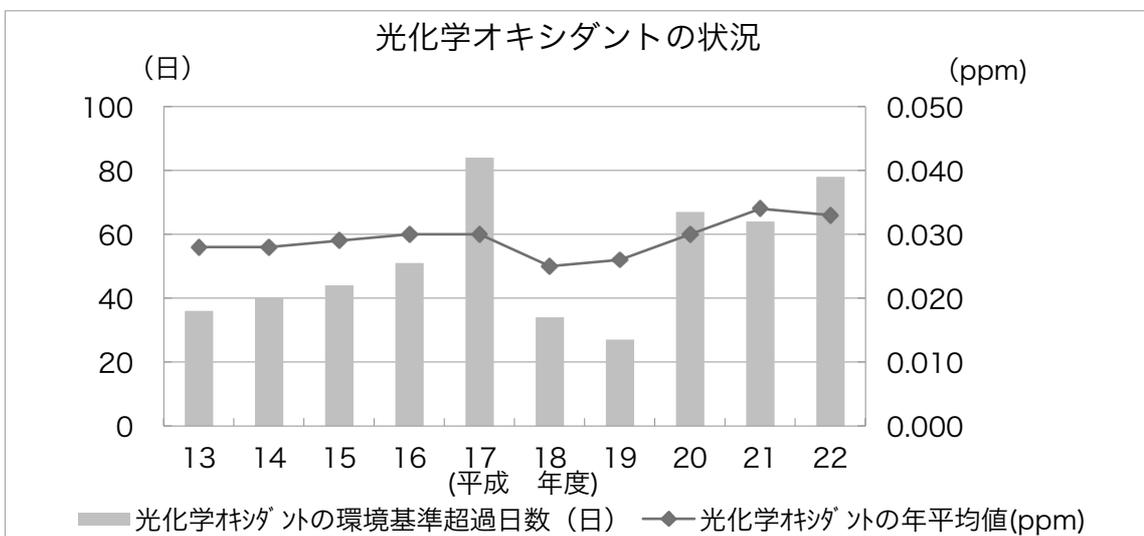
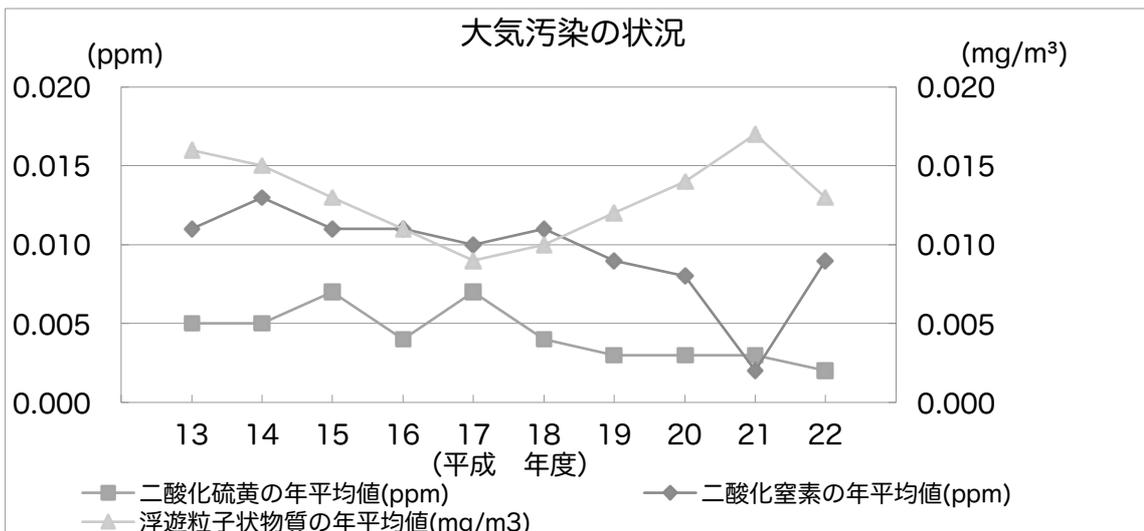
### 3 飯田市の生活環境

#### (1) 主要河川の状況



※数値は75%値  
「環境レポート」より

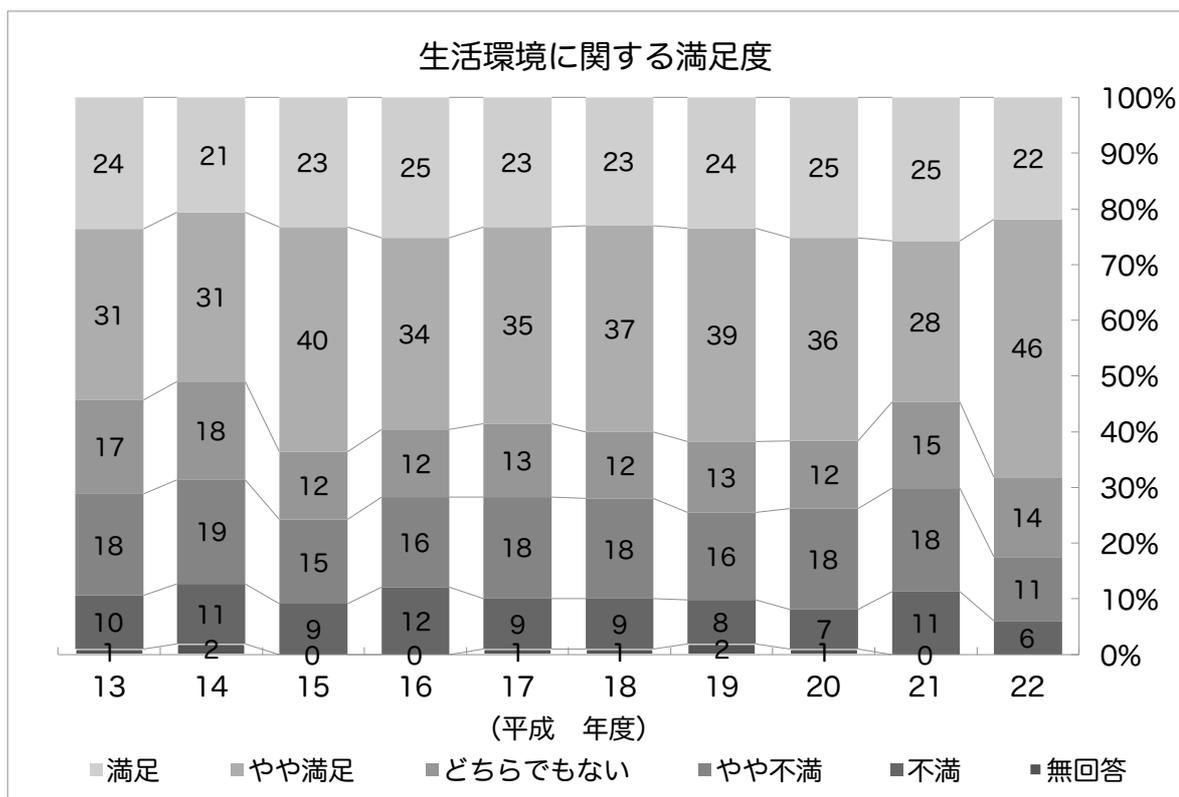
#### (2) 大気汚染測定結果



※「環境レポート」より

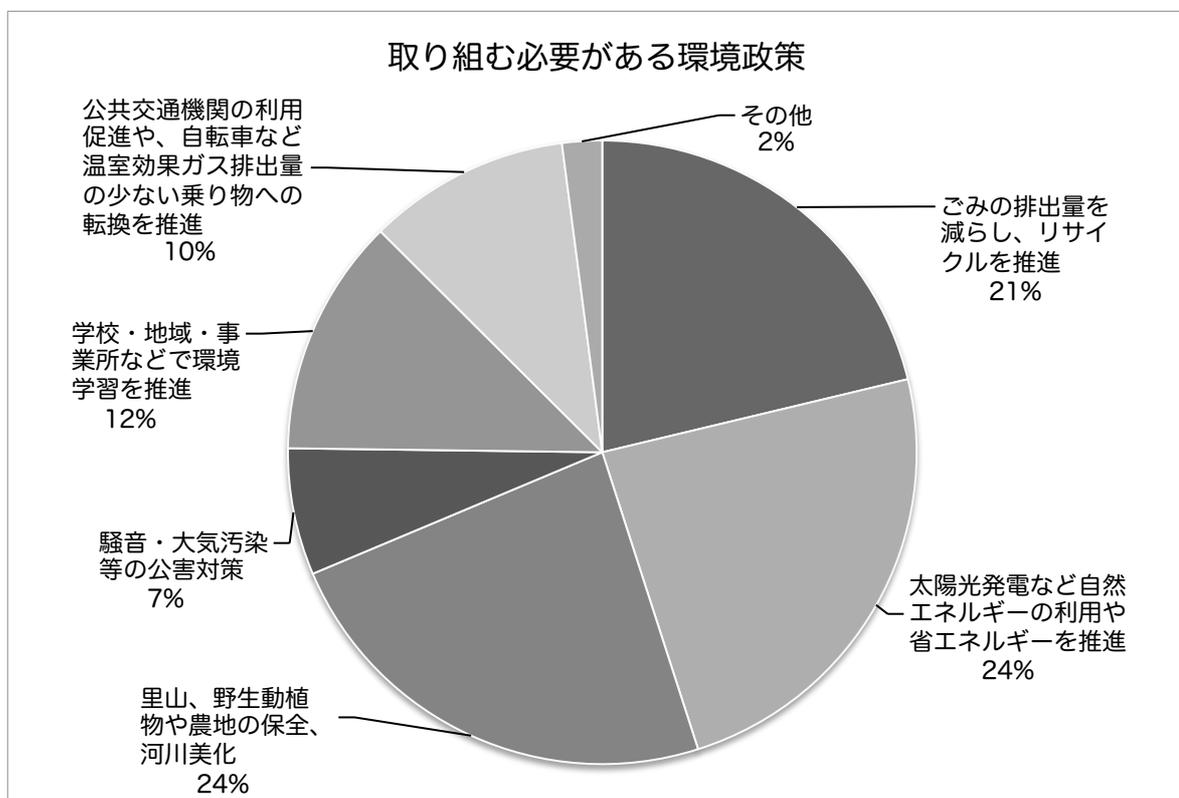
## 4 環境に対する飯田市民の意識

### (1) 居住地の生活環境に関する満足度



※平成11～22年度、市民アンケートより

### (2) 飯田市がより力を入れて取り組む必要があると思う環境政策



※平成22年度市民アンケートより  
無作為抽出で選ばれた市民1,000名に配布、有効回答率46.9% 回答は複答式

## 第2節 飯田市内の重要な自然、景観

### 1 自然環境保全に係る地域指定

#### (1) 自然環境保全地域（飯田市自然環境保全条例）

地区	指定年月日	面積(ha)
竜東	S48.7.1	2,075
竜西	S48.7.1	2,645
大平	S59.4.20	74

#### (2) 自然公園法（自然公園法）

公園別	名称	指定年月日	公園総面積(ha)	飯田市に係る地域
国立公園	南アルプス	S39.6.1	35,752	大沢岳から兎岳、聖岳、上河内岳、茶臼岳、仁田岳、易老岳、光岳に至る地域
国定公園	天竜奥三河	S44.1.10	25,756	万古川上流域一帯、天竜川・天龍峡以南
県立自然公園	中央アルプス	S26.11.22	35,427	大平から松川上流域一帯
	天竜小渋水系	S45.12.21	2,561	天竜川・天龍峡以北、神之峰一帯

#### (3) 郷土環境保全地域（長野県自然環境保全条例）

指定地名	所在地	指定年月日	面積(ha)	指定理由
開善寺	飯田市上川路	S58.3.22	2.01	郷土的、歴史的地域
大平宿	飯田市上飯田	S62.4.13	290.06	郷土的、歴史的地域
野底山	飯田市黒田	H9.12.8	133.71	郷土的、歴史的地域、市街地周辺の良好な自然環境形成地域

#### (4) 信濃路自然歩道（長野県信濃路自然歩道設置要綱）

ルート名	計画延長(km)	整備済延長(km)	整備済比較(%)	整備済の主な経過地
伊那谷	76.0	76	100.0	園原－富士見台－上清内路－下清内路－梨子野峠－鳩打峠－沢城湖－妙琴公園－八王子公園－瑠璃寺－隣政寺－松川高原

#### (5) 自然園（県指定）

名称	所在地	設置年度	面積(ha)
摺古木山	飯田市	S48～S50	210.2

#### (6) その他

##### ア ふるさといきものの里（環境省認定）

名称	所在地	認定年度	面積(ha)
ふるさと いきものの里	飯田市桐林	平成元年	250.0

##### イ 名水百選（環境省選定）

名称	所在地	選定年度
猿庫の泉	飯田市大休	S60
観音霊水	飯田市南信濃	H20

##### ウ モニタリングサイト 1000（環境省設定）

名称	所在地	選定年度	サイトの種類	調査項目
たねぼさんの ハナノキ湿地	飯田市 竹佐・箱川	H19	コアサイト	植物・鳥類・哺乳類・蝶

## 2 天然記念物等の指定状況

### (1) 飯田市内の名木・巨木（天然記念物及び環境省登録の巨木）

名称	指定年月日	指定	備考
山本のハナノキ	S40.4.30	県の天然記念物	山本 6771 樹高 30m 余、胸高周囲 4.8m、推定樹齢 300 年。
長姫のエドヒガン	S42.5.22	県の天然記念物 環境省登録の巨木	追手町 2-655 美術博物館 樹高 20m、胸高 5.4m、飯田城主の家老安富家にちなんで、地元では別名「安富の桜」の愛称で親しまれている。
川路のネズミサシ	S43.3.21	県の天然記念物	川路 4693 樹高 18m、胸高周囲 3.5m、樹齢約 1000 年と言われる。
風越山のベニマンサク の自生地	S43.5.16	県の天然記念物	上飯田 6999、6998 群生地、分布の東限、海拔が高い(600m~1400m)。
立石の 雌スギ雄スギ	S43.5.16	県の天然記念物	立石 502、659 雄スギの胸高周囲 9.2m、雌スギ 8.3m、雄スギ樹高 45m、雌スギ 60m、樹齢約 1000 年と言われる。
羽場の大栴	S43.11.19	市の天然記念物 環境省登録の巨木	羽場町 3 丁目 726 胸高周囲 3.4m、推定樹齢 400 年、S45.4.10 移植。
桜丸の蚊母樹 (イスノキ)	S46.3.15	市の天然記念物	追手町 2 丁目 678 県飯田合同庁舎裏 旧飯田場桜丸に残された珍樹。
龍江大屋敷の イワテヤマナシ	S46.3.15	市の天然記念物	龍江 9637-1 胸高周囲 2.6m、樹高 15m、樹齢約 250 年。
正永寺原の公孫樹 (イチョウ)	S47.5.11	市の天然記念物 環境省登録の巨木	正永町 2-1499-3 胸高周囲 5.8m、樹高 40m、樹齢約 450 年。
愛宕神社の清秀桜	S48.12.15	市の天然記念物 環境省登録の巨木	愛宕町 2781 愛宕神社 中世清秀法印が仁治年間手植、太さ根回り 7m、胸高周囲 6m、樹高約 10m、紅彼岸桜、樹齢約 750 年。
鳥屋同志の カヤの木	S60.6.20	市の天然記念物 環境省登録の巨木	大瀬木 3530 旭ヶ丘中学校内 胸高周囲 4.0m、樹高 20m、推定樹齢 300 年以上。
鼎一色の大杉	S60.6.20	市の天然記念物 環境省登録の巨木	鼎一色 15 一色神社内 胸高周囲約 4.9m、樹高 40m、推定樹齢 360 年。
阿弥陀寺の シダレザクラ	H2.1.7	市の天然記念物	丸山町 2 丁目 6728 胸高周囲約 4.2m、樹高 15m。 樹勢・樹形とも良好な古木である。
千代のアベマキ	H3.3.15	市の天然記念物	千代 1252-2 胸高周囲約 3.9m、樹高約 16m、推定樹齢 200 年以上。
万古の栃の木	H8.10.29	市の天然記念物	千代法全寺万古 樹高 25m、胸高幹囲 8.7m、樹齢推定 700 年。 トチノキとしては当地方屈指の巨木。樹高、幹回り等は市内最大。

名 称	指定年月日	指 定	備 考
野底山次郎坊の チョウセンゴヨウ	H9.6.18	市の天然記念物	上郷黒田 3842～旧林道野底山線沿い次郎坊地籍 胸高周囲約 3.2m(直径 1.02m)、樹高約 38m、推定樹齢 280 年。 チョウセンゴヨウ(チョウセンゴヨウマツ)は中部、四国地方 の亜高山帯にしか自生せず、当市でも珍しい珍種である。
美術博物館の ケヤキ		環境省登録の巨木	
市役所本庁舎の ケヤキ		環境省登録の巨木	
水佐城獅子塚の エドヒガン	H12.11.22	市の天然記念物	松尾水城。胸高周囲 4.9m、樹高 15m、樹齢 300 年余。 地元では「おたちふの桜」と呼び親しまれている。
黄梅院の 紅しだれ桜	H12.11.22	市の天然記念物	江戸町 3 丁目。胸高周囲 5.5m、樹高 18m、推定樹齢 400 年。
毛賀くよとの シダレザクラ	H12.11.22	市の天然記念物	松尾毛賀。推定樹齢 300 年。「くよと」とは供養塔のこと。
浅間塚の一本杉	H14.7.12	市の天然記念物	胸高胸囲 4.2m、樹高約 22m、推定樹齢 600 年以上。
立石寺前の シダレザクラ	H15.12.25	市の天然記念物	推定樹齢 700 年、胸高周囲 3.5m、樹高 8m の老木では あるが、春先には美しい花をつける。
風越山山頂のブナ林・ ミズナラ・イワウチワ 等の自生地及び 花崗岩露頭	H15.12.25	市の天然記念物	風越山山頂に残る手つかずのブナ林とミズナラの原生林。 希少種のイワウチワ自生地。花崗岩の巨石が造る風穴。
遠山土佐守一族 墓碑裏方の杉の木	H17.10.1	市の天然記念物	南信濃和田。樹高約 50m、推定樹齢 400 年の 4 本の老 木。龍淵寺境内にあり、遠山一族の墓所を守るように立 つ、一族の霊を慰めるために村人が植えたとも言われる。 旧南信濃村指定天然記念物(昭和 63.6.1 指定)。
風折のエノキ	H20.3.25	市の天然記念物	上村風折。市内のエノキを代表する巨樹であり、岩上に 生えているため根が板状に発達している。
丸山の早生赤梨	H21.3.23	市の天然記念物	滝の沢 6994 番地。樹齢約 120 年、梨の栽培樹としては 伊那谷でもっとも古く、飯田下伊那の梨栽培の原点とな った梨の木。

## (2) その他天然記念物の指定状況

名 称	指定年月日	指 定	備 考
ライチョウ	S30.2.15	国特別天然記念物	南アルプス一帯 標高 2,400メートル以上のハイマツ帯に生息。 冬は少し標高の低い森林帯、雪洞に住む。氷河期からの生き残り。 キジ目/ライチョウ科 絶滅危惧2類 (VU) 絶滅の危険性が増大している種。
ニホンカモシカ	S30.12.15	国特別天然記念物	中央・南アルプス一帯 日本に住む唯一の野生ウシ科動物で日本特産種。
イヌワシ	S40.5.12	国の天然記念物	日本最大級の猛禽類で、近畿地方以北の山岳地帯で繁殖している。
ヤマネ	S50.6.26	国の天然記念物	標高 500～1800m の山地 げっ歯目ヤマネ科、一属一種の日本特産種で世界的にも珍しい。
モリアオガエル繁殖地	S43.5.16	県の天然記念物	上郷黒田 3481 野底山池の平 5月から7月にかけて産卵。
ベニヒカゲ	S50.2.24	県の天然記念物	ジャノメチョウ科の高山蝶。
ミヤマシロチョウ	S50.2.24	県の天然記念物	亜高山帯に生息し、伊那谷では南アルプスの中腹に広く分布する。
クモツマキチョウ	S50.2.24	県の天然記念物	長野県を中心とした中部山岳地域に生息し、南アルプスでは中腹の沢沿いに分布する。
クモベニヒカゲ	S50.2.24	県の天然記念物	ベニヒカゲと近縁であるが、分布ははるかに狭く、南・中央アルプスでは主としてダケカンバ帯の林間の草地などに生息。
オオイチモンジ	S50.2.24	県の天然記念物	本州中部と北海道に分布するが、本州では局所的で、南アルプスにもわずかに記録があるが、現在の生息状況は不明。
ホンシュウモモンガ	S50.11.4	県の天然記念物	リス科の小動物。日本特産で本州・四国・九州に分布。
ホンドオコシヨ	S50.11.4	県の天然記念物	中部地方以北の山岳地帯に生息し、伊那谷では南・中央アルプスの主として亜高山帯以上の地域に生息。
ギフチョウ (卵、幼虫、さなぎ、成虫)	H1.1.31	市の天然記念物	市内に生息するギフチョウは翅紋の黒帯が広いという形態的な特徴がある。
嵯峨坂ざぜん草 自生地	H7.10.24	市の天然記念物	500 株前後が群生。

### 3 希少野生動植物の指定状況（長野県希少野生動植物保護条例）

(1) 指定希少野生動植物（維管束植物） 52種

センジョウデンダ、トヨグチウラボシ、カザグルマ、オキナグサ、シラネアオイ、エンピセンノウ、タヌキマメ、ハナノキ、ルリソウ、ツキヌキソウ、ツツザキヤマジノギク、ヤマタバコ、ホソバナシバナ、ヒメカイウ、ウラシマソウ、シライトソウ、ミカワバイケイソウ、ササユリ、ヤマユリ、ハナゼキショウ、ヤマシャクヤク、ベニバナヤマシャクヤク、サクラソウ、コイワザクラ、クモイコザクラ、シラヒゲソウ、ヒメシャガ、コアツモリソウ、キバナノアツモリソウ、サギソウ、ミズチドリ、トキソウ、ヤクシマヒメアリドオシラン、サワラン、キリガミネアサヒラン、カヤラン、モミラン、ユウシュンラン（38種）

特別指定希少野生動植物

ヤシャイノデ、ウロコノキノブ、トガクシソウ、ツクモグサ、タデスミレ、シナノコザクラ、コマウスユキソウ、アツモリソウ、ホテイアツモリ、クマガイソウ、イワチドリ、キンラン、ヒメホテイラン、ホテイラン（14種）

(2) 指定希少野生動植物（脊椎動物） 9種

クビワコウモリ、ヤイロチョウ、クマタカ、ライチョウ、ハクバサンショウウオ、アカイシサンショウウオ、シナイモツゴ（7種）

特別指定希少野生動植物

イヌワシ、ブッポウソウ（2種）

(3) 指定希少野生動植物（無脊椎動物） 4種、5亜種

タカネキマダラセセリ（北アルプス亜種）、タカネキマダラセセリ（南アルプス亜種）、クモツマキチョウ（南アルプス・八ヶ岳連峰亜種）、ミヤマモンキチョウ（浅間連山亜種）、オオルリシジミ、オオイチモンジ（2種、4亜種）

特別指定希少野生動植物

フカヒゲルリカミキリ、ミヤマシロチョウ、タカネヒカゲ（八ヶ岳亜種）（2種、1亜種）

### 4 景観形成指定状況

(1) 名勝（国指定）

名 称	所 在 地	選 定 年 度	指定基準に示された名勝地の種類及び構成要素
天龍峡	川路・龍江	S9	渓谷・瀑布・溪流・深淵

(2) 日本の棚田百選（農林水産省選定）

名 称	所 在 地	選 定 年 度	面積(ha)
よこね田んぼ	飯田市千代	H11	3.0

(3) かおり風景100選（環境省選定）

名 称	選 定 年 度	かおりの源	季 節
りんご並木	H13	りんごの花と実	春、秋

(4) 景観形成住民協定

地 区	認 定 年 度	主 な 内 容
育良町	H5	建築物の形態等の基準、自動販売機の設置基準
丸山・羽場第二地区	H6	建築物の形態等の基準、看板と自動販売機の制限
名古熊地区	H7	建築物の形態等の基準、屋外広告物の設置基準

## 第3節 21'いいだ環境プラン策定と改訂の経過

### 1 21'いいだ環境プラン第3次改訂の経過

#### (1) 環境審議会

平成23年3月3日～平成25年3月2日

氏名	所属等
新井 利彦	飯田市放置自動車廃棄物審査会
○ 今村 良子	グリーンクラブい〜だ
北澤 あさ子	伊那谷自然友の会
木下 恵美子	飯田市女性団体連絡協議会
小林 聖	(財) 中部公衆医学研究所
城田 美津子	飯田商工会議所
遠山 典男	南信濃まちづくり委員会
関島 和子	飯田市農業委員会
◎ 千 裕美	飯田女子短期大学
田中 義則	一般公募
萩本 博	地域ぐるみ環境 ISO 研究会
原 清寛	いいだ自然エネルギーネット山法師
久田 恵子	(社) 飯田下伊那薬剤師会
前沢 和吉	飯田市勤労者協議会
松沢 泰治	長野県下伊那地方事務所
松澤 肇	一般公募
八木 由美	長野県建築士会飯伊支部

◎会長 ○副会長

平成23年	7月 29日	第1回環境審議会	21'いいだ環境プランの改定方針について
	11月 25日	第2回環境審議会	21'いいだ環境プラン素案について
	12月 15日	環境審議会勉強会	//
平成24年	2月 16日	第3回環境審議会	21'いいだ環境プラン(案) 諮問
	2月 22日	環境審議会勉強会	21'いいだ環境プラン(案) 協議
	3月 2日	第4回環境審議会	21'いいだ環境プラン(案) 答申

平成24年3月2日

飯田市長  
牧野 光朗 様

飯田市環境審議会  
会長 千 裕美

21'いいだ環境プラン第3次改訂版(案)について(答申)

平成24年2月16日付けで当審議会に行われた21'いいだ環境プラン第3次改訂版(案)(以下「プラン案」という。)に関する諮問に対し、下記のとおり答申します。

#### 記

- 1 プラン案の内容を概ね適当と判断するが、一部の表記を別紙のとおり修正されたい。(※修正済み)
- 2 第5次基本構想基本計画の後期計画がいう「環境をすべての基本に置く」ことに十分留意し、「環境文化都市」の実現に向け、一層邁進されたい。

## (2) 21'いいだ環境プラン見直し飯田市環境市民会議

氏名	氏名	氏名
今村 良子	佐々木 謙一	福澤 泰彦
前沢 正義	松島 清子	

平成 23 年	2 月 19 日	第 1 回検討会議	21'いいだ環境プラン改訂の方針について
	8 月 27 日	第 2 回検討会議	全体構成と環境政策の基本的な考え方について
	9 月 28 日	第 3 回検討会議	各施策とその課題について
	11 月 6 日	第 4 回検討会議	//
平成 24 年	2 月 12 日	第 5 回検討会議	21'いいだ環境プラン素案について

## (3) 議会

平成 23 年	6 月 20 日	議会建設環境委員会	改定方針について
	12 月 16 日	議会建設環境委員会	21'いいだ環境プラン素案について
平成 24 年	3 月 15 日	議会建設環境委員会	21'いいだ環境プランについて
	3 月 21 日	議会全員協議会	21'いいだ環境プラン公表

## (4) 庁内会議

平成 23 年	6 月 9 日	庁議 (部長会)	改訂方針の決定
	9 月 8 日	庁内調整会議	21'いいだ環境プランについて
	10 月 14 日	庁内調整会議	各施策の基本方針について
	11 月 24 日	政策調整会議	21'いいだ環境プラン素案について
	12 月 6 日	庁内調整会議	//
	12 月 12 日	庁議 (部長会)	21'いいだ環境プラン素案の協議、決定
平成 24 年	2 月 2 日	庁議 (部長会)	21'いいだ環境プラン (案) の協議、決定
	3 月 22 日	庁議 (部長会)	21'いいだ環境プラン決定

## (4) パブリックコメント

ア 期間 平成 24 年 1 月 10 日から 2 月 10 日まで

イ 寄せられた意見とそれに対する市の考え方

寄せられた意見	それに対する市の考え方
<p>1 「この施策は水や緑が保全されることを目的に取り組みます」とあるが「水」については、市民生活における重要な水源や湧水の保全に対する記述が希薄に思える。</p>	<p>御指摘の水源、湧水の保全に関する取り組みについては、飯田市でも重要なものと捉えておりますが、現状では地下水等の状況に関するデータが不足しており、詳細に記述するに至っておりません。まずデータやそれに対する知見を蓄積していくことが必要と考えています。</p> <p>水源、湧水の保全に関連する記述としては、施策 2-1 の中に水源としての公益的機能を踏まえた、森林整備の話を書き記述しています。御意見を踏まえて、この中に湧水を保全していくことを目指すという趣旨の記述を追記していきます。</p>
<p>2 「山・里・街の緑の保全と創出云々」とあるが「街中の緑」に対する記述がない。公園など緑視率・緑被率に対する現状や街路樹のこと、貴重な樹木についても取り上げ、保全・創出を考えるべきと思う。(例 1.道路拡張のため公園緑地を無くしているが、計画があれば代替緑地も必要になってくるかも知れない。例 2.市役所庁舎建設で取り払われる松の木など、計画に載っているかどうかで対応も違ってくる。)</p>	<p>水源、湧水の保全に関連する記述としては、施策 2-1 の中に水源としての公益的機能を踏まえた、森林整備の話を書き記述しています。御意見を踏まえて、この中に湧水を保全していくことを目指すという趣旨の記述を追記していきます。</p>
<p>3 「施策 2-2 身近な里山の保全と整備への取組」飯田市民の身近な森林の一つに「段丘のみどり」がある。通行や健康のための散策などに利用されているが、防災面でも大切な役割をもっている。松尾地区がすすめているような保全・利活用計画を具体的に広げるような方向性もあってよいのではないか。</p>	<p>段丘崖の傾斜地などにはアカマツ林や斜面樹林が多く存在し、飯田市の自然環境の重要な要素となっています。また、市街地に残された貴重な緑でもあり、地域の緑のシンボルとなっています。近年では、土砂流出の抑制、崩落防止などの防災面や、動植物の生息地などの環境面、地域の歴史や文化の面からもその価値が再認識されつつあり、多面的な側面からその保全が求められています。</p> <p>このような認識の下、市では、土地利用に関する計画である土地利用基本方針や景観計画、緑の基本計画に段丘崖の緑の保全を目指していくことを位置付けています。</p> <p>また、現在見直しを行っている飯田市森林整備計画の中でも、森林の公益的機能を見直し、現在の 3 区分から 6 区分へと細分化しております。その中には、「山地災害防止/土壌保全機能維持増進林」、「快適環境形成機能維持増進森林」、「保健機能維持増進森林」等も含まれています。現在、この区分に基づき、各地区で意見を頂くための会議を開き、森林の公益性についての合意形成を行っています。</p> <p>環境プランの中でも里山の保全の中で、段丘崖の緑を含めて、身近な森林の公益性を重視しつつ、保全を目指していく趣旨の加筆をしていきます。</p>

## 2 21'いいだ環境プラン策定、第1次、第2次改訂の経過

### (1) 21'いいだ環境プラン策定

#### ア 環境審議会

平成6年7月～平成8年6月

氏名	所属等
桜井 俊夫	市議会（平成6年度まで）
西尾 喜好	〃
長谷部 徳治	〃
塩沢 俊彦	〃
中田 佳甫	〃（平成7年度から）
井坪 隆	〃
吉川 昌子	〃
牛山 重一	〃
片桐 充昭	飯田女子短期大学
三浦 宏	（前）飯田女子短期大学
宮川 信	飯田市立病院
木下 進	飯田市美術博物館
若尾 豊信	建設省飯田国道工事事務所（平成6年度まで）
村松 千明	〃（平成7年度から）
清水 哲夫	長野県下伊那地方事務所
伊藤 賢	長野県飯田保健所（平成6年度まで）
清水 重徳	〃（平成7年度から）
下平 秀弘	法曹会
松島 正幸	建築士会
桜井 善実	〃
菅沼 和夫	(財)中部公衆医学研究所
松村 芙美子	飯伊薬剤師会
渡邊 壽子	長野県自然観察インストラクター（平成6年度まで）
原 幸男	飯田市自治協議会連合会
代田 多門	飯田市環境衛生組合連合会
松倉 かつみ	飯田市女性団体連絡協議会
川手 たか子	〃
原田 弥美	飯田市連合青年団
西尾 保男	勤労者協議会
山岸 英二	飯田商工会議所
本多 俊文	農業委員会
林 昌平	飯田市森林組合

平成8年7月～平成10年6月

氏名	所属等
中田 佳甫	市議会
井坪 隆	//
吉川 昌子	//
牛山 重一	//
片桐 充昭	飯田女子短期大学
三浦 宏	(前) 飯田女子短期大学
宮川 信	飯田市立病院
木下 進	飯田市美術博物館
村松 千明	建設省飯田国道工事事務所
宮永 健治	長野県下伊那地方事務所
清水 重徳	長野県飯田保健所
下平 秀弘	法曹会
松島 正幸	建築士会
桜井 善実	//
菅沼 和夫	(財)中部公衆医学研究所
西江 富士子	飯伊薬剤師会
滝沢 秋三	飯田市自治協議会連合会
代田 多門	飯田市環境衛生組合連合会
松倉 かつみ	飯田市女性団体連絡協議会
横田 永	//
深尾 由香	飯田市連合青年団
西尾 保男	勤労者協議会
山岸 英二	飯田商工会議所
関島 勝明	農業委員会
井上 源一	飯田市森林組合

## 専門委員

氏名	所属等
桜井 善雄	信州大学名誉教授
北村 善宣	横浜国立大学助教授

平成6年	7月 6日	第1回審議会	21'いいだ環境プランの背景、必要性について
	11月 30日	第2回審議会	21'いいだ環境プランの基本的考え方について
平成7年	3月 2日	第3回審議会	21'いいだ環境プラン基本計画の諮問・答申
	7月 26日	第1回審議会	21'いいだ環境プランにおける具体的施策について
平成8年	12月 5日	第2回審議会	(統一指定ごみ袋制度導入計画諮問・答申)
	5月 28日	第1回審議会	循環型まちづくりについて
	6月 27日	第2回審議会	安全なまちづくり、意識づくりについて
	8月 28日	第3回審議会	豊かな美しいまちづくり、 各分野を支える基盤施策について
	11月 8日	第4回審議会	21'いいだ環境プラン素案について
	12月 19日	第5回審議会	21'いいだ環境プラン(案) 諮問・答申

イ 21'いいだ環境プラン策定本部

( ) 内は平成8年7月組織改正後

本部長	助役
副本部長	総務部長
//	民生部長 (水道環境部長)
本 部	
庶務課長	秘書課長 (企画課長)
財政課長	福祉課長 (保健厚生課長)
交通防災課長 (～平成8年6月)	環境保全課長
農政課長	農村整備課長 (～平成8年6月)
商業観光課長 (商工観光課長)	管理課長 (管理計画課長)
土木課長	都市計画課長 (都市整備課長)
建築課長	治水対策部業務課長
市立病院庶務課長	水道局業務課長 (水道業務課長)
下水道課長	消防本部総務課長
議会事務局次長	飯田環境センター事務長
教育委員会庶務課長 (～平成8年6月)	(教育委員会学校教育課長)
(生涯学習課長)	(会計課長)

平成6年	10月24日	第3回会議	基本的考え方について
	12月21日	第4回会議	//
平成7年	1月27日	第5回会議	基本的計画(案)の策定
	4月17日	第1回会議	基本計画に係る環境審議会の答申について
	6月21日	第2回会議	基本計画ダイジェスト版について
	11月21日	第3回会議	環境マップ利用による適正土地利用の推進方法
平成8年	4月11日	第1回会議	具体的施策として位置づける各課で行う事業について
	7月31日	第2回会議	計画における具体的施策について
	8月19日	第3回会議	計画素案策定
	10月25日	第4回会議	計画原案検討

ウ 議会説明

平成6年	11月8日	社会委員会	基本的考え方について
	12月20日	全員協議会	//
平成7年	3月20日	全員協議会	基本計画について
平成8年	11月13日	建設委員会	基本案について
	12月11日	全員協議会	//

## 工 飯田市環境特性図作成専門委員会（自然分野）

平成7年当時

氏名	担当	所属等
北城 節雄	植物	元校長、伊那谷自然友の会会長
尾曾 清博	植物	伊那北高校教諭
古松 隆明	植物	元教諭、伊那谷自然友の会常任委員
池田 健一	植物	飯田風越高校教諭、伊那谷自然友の会常任委員
北沢 あさ子	植物	はなのき友の会事務局長、伊那谷自然友の会常任委員
久保田 加津男	植物	登山家
市瀬 光明	植物	室内装飾デザイナー
寺岡 義治	植物	飯田市農林部林務課森林公園係長
岸本 良輔	植物	長野県生活環境部環境保護課
大原 均	動物	長野県生活環境部自然保護課
中村 貴俊	水生昆虫	松尾小学校教諭
井原 道夫	昆虫	飯田昆虫友の会会長、伊那谷自然友の会副会長
浅野 清志	地質	高森南高校教諭
松島 信幸	地質	元教諭、伊那谷自然友の会常任委員、理学博士
下平 勉	地質	飯田高校教諭
金沢 重敏	地質	松川高校教諭
木下 進	地質・植物	飯田市美術博物館
村松 武	地質	飯田市美術博物館

平成6年	1月 11日	第1回	事前会議	地域環境及び自然環境特性調査について
	1月 3日	第2回	事前会議	調査方法の検討
	2月 24日	第3回	全体会議	生物関係、地質関係調査部会報告
	3月 25日	第4回	全体会議	調査について打ち合わせ
	4月 9日	第5回	地質会議	調査方法について
	4月 17日	第6回	生物会議	調査方法について
	4月 28日	第7回	全体会議	調査マニュアル策定
	8月 9日	第8回	全体会議	環境チェッカー調査集約、調査現況報告
	12月 13日	第9回	全体会議	調査現況報告
平成7年	3月 30日	第10回	全体会議	次年度調査について
	5月 31日	第11回	全体会議	調査まとめ
	6月 28日	第12回	全体会議	調査まとめ
	8月 23日	第13回	全体会議	コンサルタントとの懇談、報告書作成

## 環境チェッカーによる自然調査経過

平成6年	5月 14日	第1期委嘱式及び調査説明会
	5月～6月	残したい身近な自然・景観アンケート調査
	5月～平成7年5月	指標動植物調査
	8月～平成7年7月	地形・地質調査
平成7年	3月	残したい身近な自然・景観アンケート結果報告書作成
	9月 30日	飯田市環境特性図作成のための基礎調査報告書発行
平成8年	3月 23日	報告会及び終了式

(2) 21'いいだ環境プラン第1次改訂

ア 飯田市環境審議会

平成12年7月～平成14年6月

氏名	所属等
下平 勝熙	市議会
森本 美保子	//
原 勉	//
矢澤 芳文	//
片桐 充昭	飯田女子短期大学
千 裕美	//
木下 進	飯田市美術博物館
前田 和弘	国土交通省飯田国道工事事務所
樽沼 政男	下伊那地方事務所
宮下 邦樹	飯田保健所環境衛生課
下平 秀弘	法曹会
桜井 善実	長野県建築士会下伊那支部
白子 暁子	//
菅沼 和夫	(財)中部公衆医学研究所
村松 芙美子	飯伊薬剤師会
西村 博允	飯田市自治協議会連合会
代田 多門	飯田市環境衛生組合連合会
矢澤 素子	//
矢澤 たい子	飯田市女性団体連絡協議会
中島 たせ子	//
今村 良子	飯田市環境アドバイザー
熊谷 清	勤労者協議会
浦野 勉	飯田商工会議所
関島 勝明	飯田市農業委員会

平成14年 6月 27日 第1回審議会

21'いいだ環境プラン見直し(案) 諮問・答申

イ 21'いいだ環境プラン見直し飯田市環境市民会議

氏名	氏名	氏名
新井 優	新井 利彦	荒木 和代
井口 正三	市橋 恵美	今村 良子
奥村 正純	小田切 通利	香山 聡
木下 秀樹	久保田 和子	沢柳 俊之
関嶋 芳男	寺岡 義治	原 清寛
平沢 耕	深尾 守	松澤 肇
壬生 眞由美	矢沢 由美子	山田 拓

平成13年 5月 29日 第1回全体会議  
 6月 12日 第2回全体会議  
 6月 30日 第3回全体会議  
 12月 6日 第4回全体会議  
 平成14年 4月 11日 第5回全体会議  
 4月 16日 第6回全体会議

21'いいだ環境プランの概要、見直しについて  
 21'いいだ環境プランの特徴と取組経過について  
 意見交換、見直し方法の検討、部会づくり  
 各部会の検討結果報告、意見交換  
 庁内ワーキング検討結果について  
 庁内ワーキング検討結果について

## 部会作業

循環型まちづくり部会	平成13年7月～10月	計10回
緑豊かな美しいまちづくり部会	平成13年7月～10月	計11回
安全なまちづくり部会	平成13年7月～11月	計9回
意識づくり部会	平成13年7月～10月	計9回

## ウ 21'いいだ環境プラン見直し庁内ワーキンググループ

氏名	所属等
小島 康晴	企画課（平成12年度）
佐藤 公宏	（平成13年度）
生嶋 哲夫	水道業務課
大原 邦彦	農政課
大蔵 豊	林務課（平成12年度）
棚田 孝義	//（平成13年度）
下井 善彦	工業課
澤柳 孝彦	管理計画課
中園 紘	土木課（平成12年度）
吉地 良平	//（平成13年度）
牛山 剛典	建築課
吉川 文男	学校教育課（平成12年度）
佐々木 学	//（平成13年度）
関口 収司	環境保全課（平成12年度）
酒井 竜彦	//
小木曾 学	//（平成13年度）
宮内 良人	//
牧内 功	//
松江 良文	//
上沼 昭彦	//
福澤 好晃	//

平成13年	3月 13日	第1回ワーキング	21'いいだ環境プランの特徴、見直し方法検討
	3月 27日	第2回ワーキング	基本計画、21'いいだ環境プランの進捗状況について
	4月 10日	第3回ワーキング	21'いいだ環境プランの進捗状況について
	4月 25日	第4回ワーキング	//
	5月 14日	第5回ワーキング	//
	6月 12日	第6回ワーキング	//
	6月 26日	第7回ワーキング	//
	7月 12日	第8回ワーキング	//
平成14年	3月 1日	第9回ワーキング	市民会議報告、プラン見直し（案）の検討
	3月 13日	第10回ワーキング	//
	3月 18日	第11回ワーキング	//

### (3) 21'いいだ環境プラン第2次改訂

#### ア 飯田市環境審議会

氏名	所属等
新井 利彦	旧飯田市環境衛生組合連合会
今村 良子	飯田市環境アドバイザー
折山 ひで子	一般応募
片桐 充昭	飯田女子短期大学
木下 進	飯田市美術博物館
小林 聖	(財) 中部公衆医学研究所
桜井 忠孝	飯田市勤労者協議会
菅沼 浩一	一般応募
関口 節三	旧飯田市自治協議会連合会
関島 和子	飯田市農業委員会
関島 克郎	飯田市商工会議所
千 裕美	飯田女子短期大学
田中 喜代子	飯田下伊那薬剤師会
中島 たせ子	飯田市女性団体連絡協議会
萩本 博	地域ぐるみ環境 ISO 研究会
原 一樹	長野県下伊那地方事務所
原 清寛	一般公募
原 亮弘	一般公募
八木 由美	長野県建築士会飯伊支部

平成 20 年 2 月 14 日 第 1 回審議会 21'いいだ環境プラン第 2 次改訂概要  
 3 月 17 日 第 2 回審議会 21'いいだ環境プラン第 2 次改訂版(案) 諮問・答申

#### イ 21'いいだ環境プラン見直し市民会議

氏名	氏名	氏名
稲垣 万里	今村 道子	今村 良子
片桐 みどり	香山 聡	小池 晴人
小澤 恭子	後藤 洸太	後藤 翔太
佐々木 俊次	嶋岡 成美	下平 澄子
中島 信介	中島 たせ子	南原 順
原 亮弘	平沢 耕	福島 紀雄
馬島 孝雄	松沢 肇	森下 たまき
矢島 美恵子	山本 拓也	

平成 19 年 6 月 14 日 第 1 回会議学習会 講師：NPO 法人環境市民代表 枚本育生  
 テーマ：持続可能な社会を目指して 市民によるまちづくり  
 市民参画による環境プラン策定と実行  
 21'いいだ環境プラン、第 5 次基本構想基本計画について  
 7 月 26 日 第 2 回会議 各施策の基本方針と組み立てについて  
 8 月 31 日 第 3 回会議 個別施策の組み立ての確認と現状について  
 9 月 18 日 第 4 回会議 市民・事業者・行政の取組みについて  
 11 月 8 日 第 5 回会議 改訂案(素案)の検討  
 12 月 6 日 第 6 回会議 リーディング事業の選定  
 12 月 20 日 第 7 回会議 リーディング事業の検討

平成 20 年 1 月 28 日 第 8 回会議  
3 月 16 日 第 9 回会議

リーディング事業の確認と改訂案の検討  
21'いいだ環境プラン改訂案の確認

ウ 21'いいだ環境プラン見直し庁内ワーキンググループ

氏名	所属	氏名	所属
三浦 伸一	企画課	中島 修	環境課
吉川 弘人	工業課	木下 巨一	//
熊谷 徳昭	農業課	前沢 雅秀	//
井口 学	林務課	吉川 豊	//
佐々木 智康	下水道課	大蔵 豊	//
代田 暢志	都市地域計画課	下島 智和	//
平澤 健	土木課	土屋 哲二	//
城下 一弘	学校教育課	林 みどり	//
羽生 俊郎	生涯学習スポーツ課	小川 博	//
大塚 千夏	税務課	伊藤 尚志	//
岩崎 克幸	納税課	増田 寿匡	//

平成 19 年	5 月 31 日	第 1 回ワーキング	見直しの基本方針について
	6 月 11 日	第 2 回ワーキング	21'いいだ環境プランの進捗状況について
	7 月 12 日	第 3 回ワーキング	//
	8 月 6 日	第 4 回ワーキング	//
	8 月 28 日	第 5 回ワーキング	個別施策の組立てと現状について
	11 月 2 日	第 6 回ワーキング	基本施策、個別施策の方向性について
	11 月 21 日	第 7 回ワーキング	リーディング事業について
平成 20 年	2 月 29 日	第 8 回ワーキング	21'いいだ環境プラン改訂案について

エ その他勉強会、意見募集等

平成 20 年	1 月 8 日	政策会議	21'いいだ環境プラン見直しの概要について
	1 月 15~18 日	議会会派勉強会	21'いいだ環境プラン見直しの概要について
	2 月 4 日	庁内説明会	21'いいだ環境プラン見直しの概要 リーディング事業について
	2 月 4~18 日	パブリックコメント	

平成 24 年 4 月 飯田市水道環境部地球温暖化対策課  
TEL 0265-22-4511 FAX 0265-22-4673  
E-mail sakugen\_co2@city.iida.nagano.jp